



# 青色防犯パトロール活動について



## 第三支会 支会長 東 徹

第三支会は本庁管内の西に位置し、駅に近く、のどかな田園地域で約8100世帯の方が住んでおります。当支会の青色回転灯防犯パトロール（青パト）の歴史は長く、20年近くになり、安全安心なまちづくりを目指して10自治会が青パトを実施しております。これまでコロナ渦で休止していましたが、再開に向け川越警察署の協力のもと、今年の7月に青パト実施者講習会を実施し、万全の体制で再開することができました。1回の青パト活動では、4チーム16名のリレー形式（今成三町⇒小ヶ谷⇒小室⇒野田五町）で行っています。パトロール経路は各地域の希望に沿って決め、広大な地域を隅々まで巡回し、5時間以上の時間をかけて年6回程度実施しています。これからも地域に密着した防犯活動を心掛け、みんなで頑張っていこうと思います。



「この町はいいな。住んでよかった。」と言っていただけのように、安心安全なまちづくりに取り組んで参ります。



住みよいまちにしていくために、皆様の防犯活動へのご理解とご協力をお願いいたします！

## 福原支会 支会長 関口 浩

福原支会では、コロナ禍で青色防犯パトロール（以下青パト）活動を中止していましたが、今年の2月下旬から活動を再開し、毎月第2及び第4土曜日の午後実施しております。再開にあたり、自治会単位でパトロール活動が行えるように、令和4年9月と令和5年5月に青パト講習会を開催し、現在は福原地区の中に40名以上の方が実施者証を取得しております。主な取り組みは、依然として後を絶たない特殊詐欺や福原地区における住宅を狙った侵入窃盗被害対策として青色パトロール車による注意喚起を促して

しております。そのほかに青パト活動を通じて地域の問題点を発見し、早期に行政などの関係部署に繋ぐよう努めています。福原支会による青パト活動が、地域の方の安全安心に繋がり、防犯に対する意識が高まることに少しでも寄与できればと考えております。

## 山田支会 支会長 原 繁夫

山田地区では、近年、住宅建設やこれに伴う道路工事等が盛んに行われている一方、老朽化した空き家等も増えています。

そのため、各自治会と子供育成会、子供見守りボランティアが協力して、子供の下校時間の青色防犯パトロールや見通しの悪い交差点での見守り活動、さらに学校周辺の夜間パトロール及び公園や空き地等の巡回活動を実施して、子供たちの安全や地域の防犯推進に努めています。活動における課題としては、地域の防犯活動を推進するために多くの方々の継続的な協力が不可欠ですが、現状では時間的に余裕のある一部の自治会関係者や高齢ボランティアに頼っている状況です。少しでも各団体の若者にも参加してもらえるように活動を周知して、地域全体で活動を継続できるように呼び掛けていこうと思っています。



私たちが子供たちの笑顔と地域の笑顔を守れるように頑張ります。